

杉並区産業振興計画に基づく令和5年度の主な取組実績

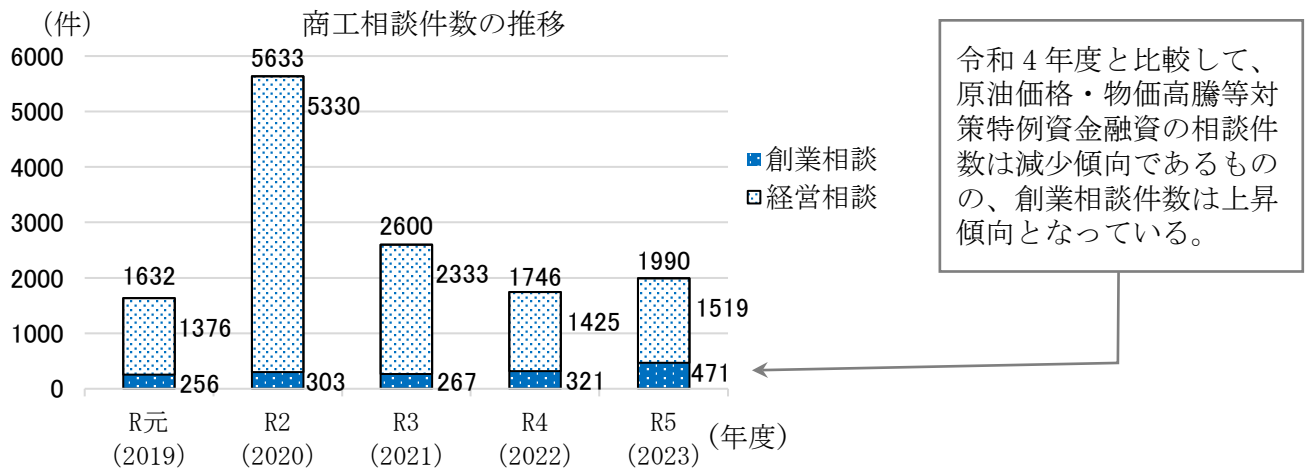
取組項目1 中小企業に関する取組 中小企業の経営力強化と創業の促進

主な取組内容・実績

(取組1) 商工相談※（経営相談・創業相談）窓口の充実【重点】

○商工相談窓口について、創業支援の充実を図るため、令和4年度と同様に、計4人体制で実施していたが、令和6年3月31日に終了した原油価格・物価高騰等対策特例資金の駆け込み需要に対応するため、2月1日から1人増員した。

※令和6年度より名称を「創業・経営相談」へ変更した。

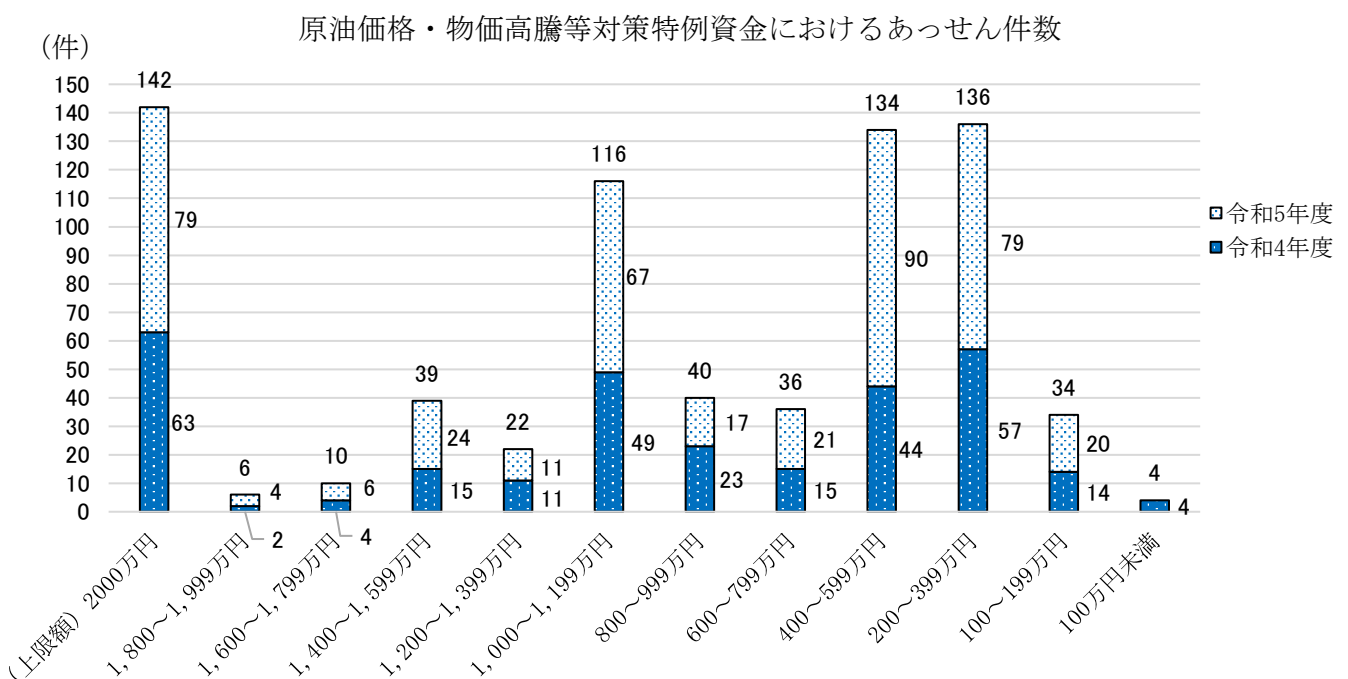


(取組2) 中小企業資金融資あっせん制度の充実

○令和4年10月1日から実施していた原油価格・物価高騰等対策特例資金の申込期間を、当初の令和5年3月31日から令和6年3月31日まで延長した。また、同特例資金に係る信用保証料の全額補助を継続実施し、原油価格・物価高騰等の影響により売上が減少している中小事業者の資金調達の充実と負担軽減を図った。

あっせん件数 令和4年10月～令和6年3月末現在：合計 719件

(上記の融資に伴う信用保証料補助件数 436件)

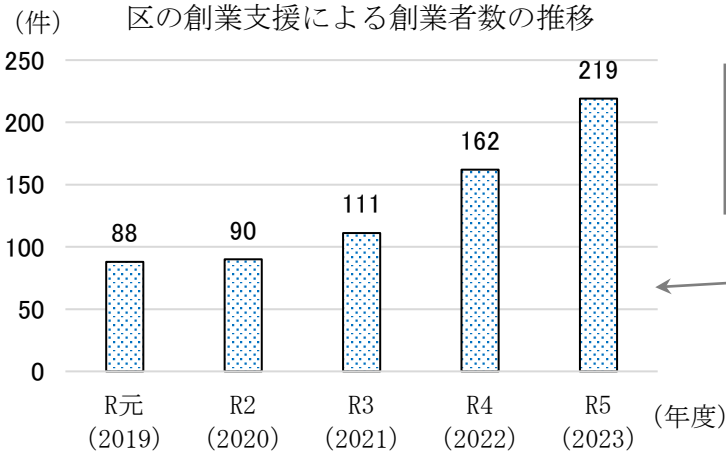


(取組3) 創業支援の拡充【重点】

○原則、地域の商店会への加盟を条件とする創業スタートアップ助成や創業セミナー等を実施し、区内の創業促進と商店街の活性化を図った。

＜創業スタートアップ助成＞

- ・事業所家賃助成（上限 30 万円、助成率 2/3）：32 件 9,300,000 円
- ・ホームページ等作成助成（上限 20 万円、助成率 2/3）：35 件 6,339,000 円
- ・商店会加盟数：19 件



業種別では、生活関連サービス業、飲食サービス業、専門・技術サービス業の順に申請が多かった。

指標別実績

指標名	実績値		目標値		
	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)	6年度 (2024年度)	9年度 (2027年度)	12年度 (2030年度)
商工相談窓口の満足度	95%	96%	90%以上	90%以上	90%以上
創業支援による 創業者数*	162件	219件	180件	180件	180件

※杉並区総合計画の改定に伴い目標値を上方修正している。

取組項目2 就労に関する取組 就労支援と多様な働き方の推進

主な取組内容・実績

(取組1) 伴走型の就労支援の充実【重点】

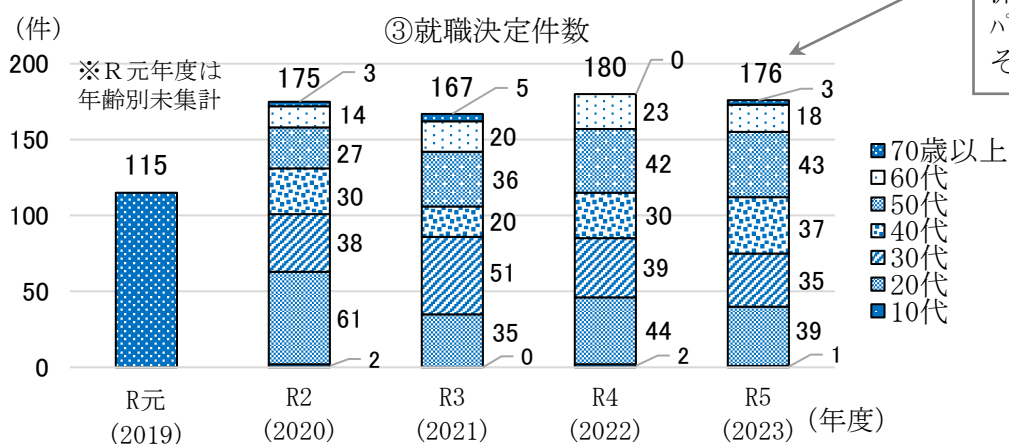
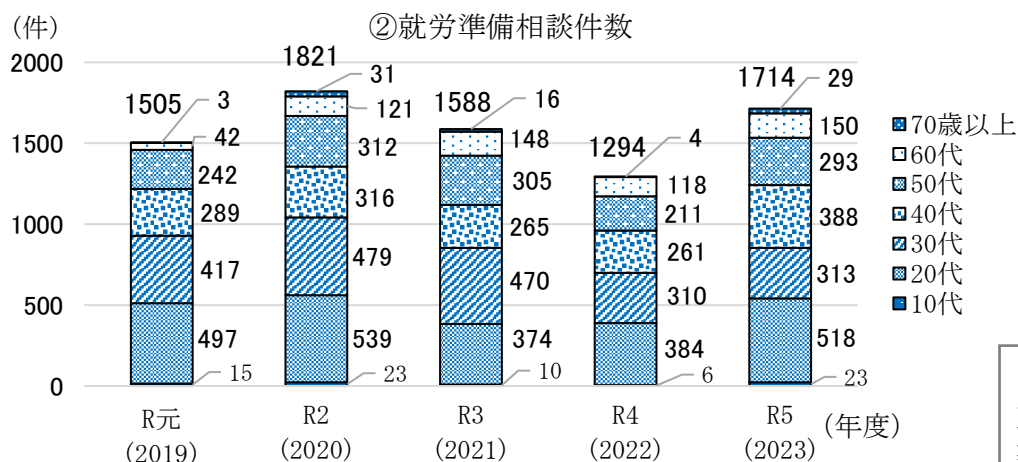
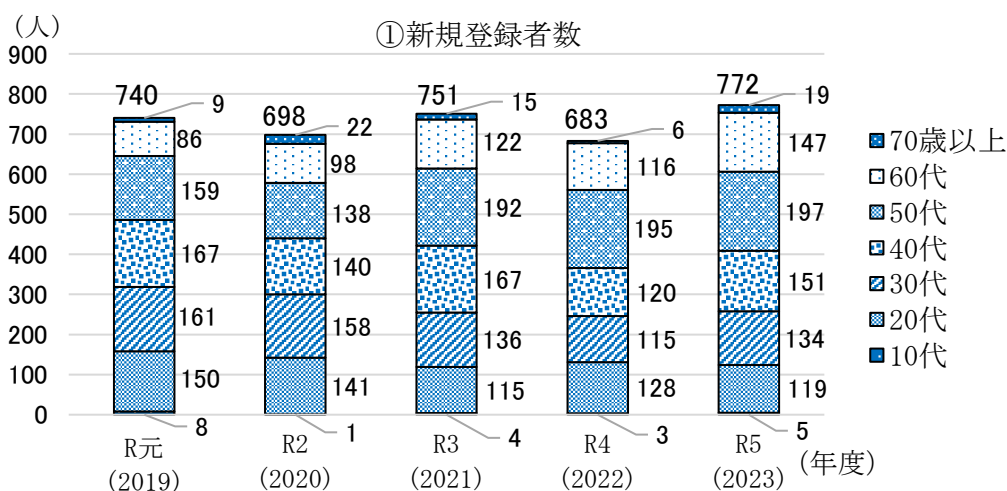
(取組2) 若者、女性、高齢者等の多様な働き手の支援の拡充【重点】

(取組3) 関係機関と連携した就労支援【重点】

(取組4) 就労準備訓練・社会適応力訓練の支援【重点】

○就労支援センターにおいて、ハローワークや生活自立支援窓口、就労関係機関等との連携を図り、相談者に寄り添った伴走型の支援を実施した。

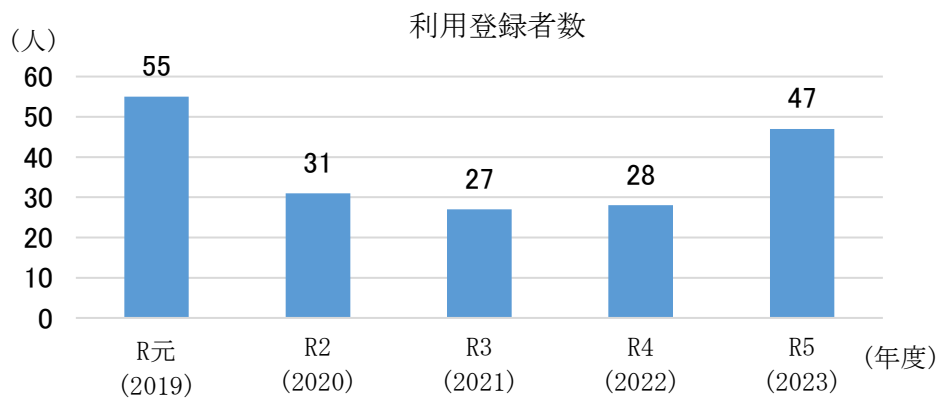
〈若者就労支援コーナー(すぎJOB)〉



(内訳)
 正社員 45名
 契約 33名
 派遣 15名
 パート・アルバイト 82名
 その他 1名

〈ハローワークコーナー〉 職業相談件数：6,203件 就職決定件数：369件

〈ジョブトレーニングコーナー(すぎトレ)〉



(取組5) 区内企業のマッチングにつながる支援

○中野区やハローワークとの連携による合同面接会等を実施した。

実施回数：96回 参加人数：延 908名 採用人数：189名

(内訳) 杉並区・中野区保育のおしごと就職相談・面接会：2回 採用 15名
 中野区・杉並区わかもの就職相談・面接会：1回 採用 4名
 介護のおしごと就職相談・面接会：1回 採用 5名
 障害福祉のおしごと就職相談・面接会：1回 採用 5名
 ミニ・ツアー面接会：91回 採用 160名

○就労支援センターに就職相談や採用面接などを行うことができる「就職相談・面接ブース」を四半期に一度設置し、人材を必要としている区内事業者へ無料で提供した。

参加事業者数：14社 参加求職者数：60名 就職決定者数：5名

指標別実績

指標名	実績値		目標値		
	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)	6年度 (2024年度)	9年度 (2027年度)	12年度 (2030年度)
就労支援センターの利用による就職決定者数	495人	545人	850人以上	850人以上	850人以上
すぎJOB及びすぎトレの満足度	76.8%	82.5%	95%以上	95%以上	95%以上

取組項目3 商店街に関する取組 地域に根ざした商店街の活性化

主な取組内容・実績

(取組1) 地域ににぎわいをもたらす商店街づくりの推進【重点】

(取組2) 地域団体等との連携による地域の活性化【重点】

○東京都の補助制度を活用して、商店街が実施するイベント事業への補助を行った。

<新設>

組織活力向上支援事業：法人化している商店街が実施する事業に対する補助

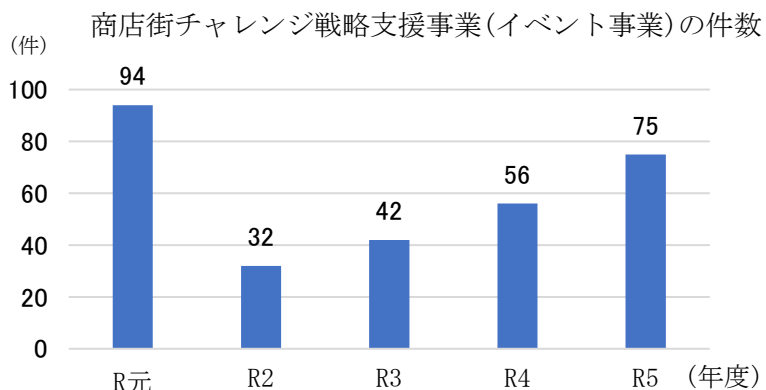
補助上限額 825 万円、補助率 11/12

若手・女性支援事業：女性又は 49 歳以下の者が過半数を占める商店街が実施する事業に対する補助

補助上限額 55 万 5 千円、補助率 8/9

<主な補助実績>

- ・商店街チャレンジ戦略支援事業（イベント事業）補助：75 件 ⇒令和 4 年度比 19 件増
（うち、組織活力向上支援事業：10 件、若手・女性支援事業：4 件）
例：阿佐谷七夕まつり、高円寺びっくり大道芸、HONAN エイサー&ミュージックフェスなど
- ・地域連携型商店街事業（イベント事業）補助：1 件 ⇒令和 4 年度比増減なし
例：久我山ホテル祭り
- ・商店街定期開催事業補助：6 件 ⇒令和 4 年度比 5 件増
例：純情ヨガ、高円寺ハーヴェスト、方南町ビアガーデンなど



阿佐谷七夕まつり



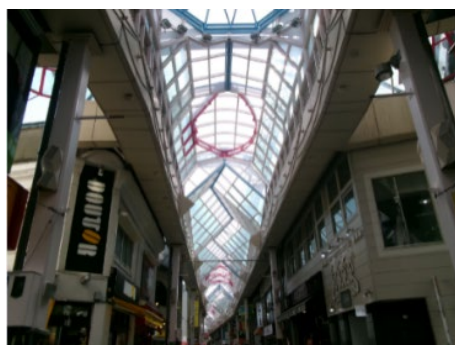
○次世代の商店街の目指すべき姿に向けた新たなヒントや気づきを商店街に得てもらう機会として、令和 6 年 1 月 23 日に、方南銀座商店街で活躍されているリーダーや若手商店主、学生ボランティアを招いてパネルディスカッションを開催した。（参加者：40 名）

(取組3) 快適に買い物ができる商店街づくりの推進【重点】

○快適に買い物ができる環境づくりを進めるため、商店街の施設整備に要する経費の一部を支援した。

- ・アーケード改修工事：1 件（阿佐谷商店街振興組合（第 2 期））
- ・カラー舗装改修工事：1 件（浜田山壺番街商店街振興組合）

アーケード改修工事



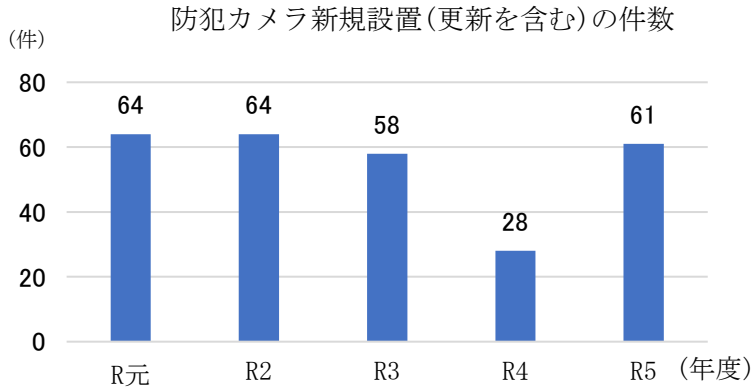
カラー舗装改修工事



(取組4) 安全・安心で環境にやさしい商店街づくりの推進【重点】

○安全・安心に買い物ができる商店街環境の整備を図るため、防犯カメラの設置や維持管理等に要する経費の一部を支援した。

防犯カメラの設置（更新を含む）：61 台 ⇒令和 4 年度比 33 台増



○従来補助対象外であった耐用年数を経過したLED装飾灯のランプ交換に要する経費について、令和 5 年度から新たに東京都の補助制度を活用し全額補助を実施した。

LEDランプの交換：111 件

(取組7) 商店街のデジタル化推進策の検討

○デジタル化推進策の検討等、次世代の商店街の目指すべき姿についての新たなヒントや気づきを得てもらい機会として、令和 5 年 8 月 1 日に区長を交えた店主 12 名による意見交換会を開催した。

指標別実績

指標名	実績値		目標値		
	4 年度 (2022 年度)	5 年度 (2023 年度)	6 年度 (2024 年度)	9 年度 (2027 年度)	12 年度 (2030 年度)
商店街のイベントに参加したことがある区民の割合	33.7%	35.0%	45%	48%	51%
商店街の施設・設備（アーケード、防犯カメラ、装飾灯等）について充実していると思う区民の割合	40.9%	42.1%	59%	62%	65%

取組項目 4 観光・アニメに関する取組 杉並の魅力を生かしたにぎわいの創出

主な取組内容・実績

(取組1) 産業団体等との協働・連携による杉並の魅力発信【重点】

○「中央線あるあるプロジェクト」では、プロポーザル方式で選定した事業者が、雑誌とのタイアップにより街の魅力を紹介したほか、外国人向けに、銭湯で在日外国人による座談会を実施し、その内容をインフルエンサーを活用して情報発信を行った。

そのほか、地域と連携した取組として、杉並浴場組合が実施したデジタルスタンプラリーや、「阿佐ヶ谷飲み屋さん祭り実行委員会」が主催する「ひとり飲みの日」の取組を支援した。さらに、近隣からの来街を促進するため、武蔵野市と連携し、成蹊大学と東京女子大学の学生の協力を得て、吉祥寺と西荻窪周辺の魅力を紹介する「まちあるき手帖」を作成した。

インバウンド向けに、中野から吉祥寺までのエリアを紹介するマップを制作したほか、外国人向けパンフレットの都内ホテルや観光案内所などに配架を依頼した。



○4年振りとなる東京高円寺阿波おどりの屋外開催に向けて、東京高円寺阿波おどり振興協会に対し、韓国梨泰院での雑踏事故を踏まえた安全対策（警備員の増員やバリアードの設置）に要する追加経費の一部を増額（従来の300万円に100万円を追加）して補助した。関係機関と連携しながら大きな事故なく開催することができ、来場者数は本大会前日のふれおどりを含め約96万人となった。

(取組2) 民間事業者のノウハウを活用した杉並の魅力発信【重点】

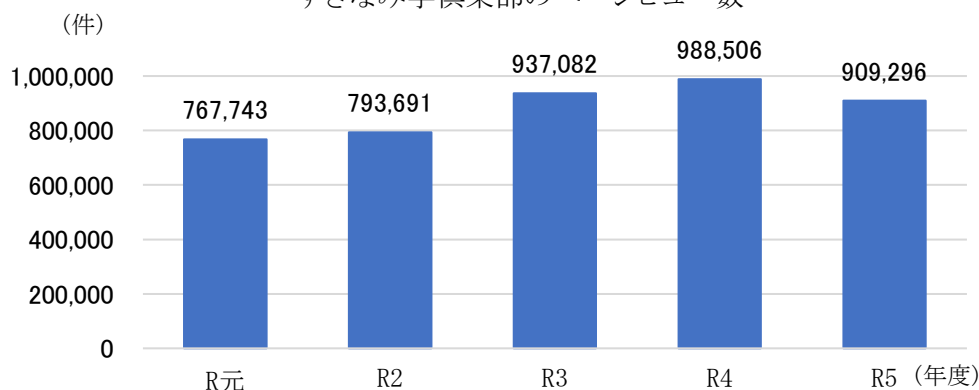
○「魅力発信事業」では、プロポーザル方式で選定した事業者により、西武新宿線及び京王井の頭線沿線における商店街や個店へのヒアリング調査を行い「再発見！SUGINAMI 街ブラ帖」を作成した。このパンフレットは、両沿線での配布に加え、事業者の運営するWEBサイトや雑誌等でも内容を紹介し、当該地域の魅力を発信した。



(取組3) 区民との協働による杉並の魅力発信【重点】

○「すぎなみ学倶楽部」では、区民ライター（49名）による記事の取材、執筆（長文32件、短文72件、インスタグラム108件）を行った。中でも、名誉区民の山本東次郎氏から貴重なお話を伺い、区民目線での記事を掲載するなど、区の魅力の発信に取り組んだ。また、ライターの情報共有・スキルアップの場として、区民ライター編集会議やライターツアーを開催した。

すぎなみ学倶楽部のページビュー数



(取組6) 杉並アニメーションミュージアムを活用したにぎわいの創出【重点】

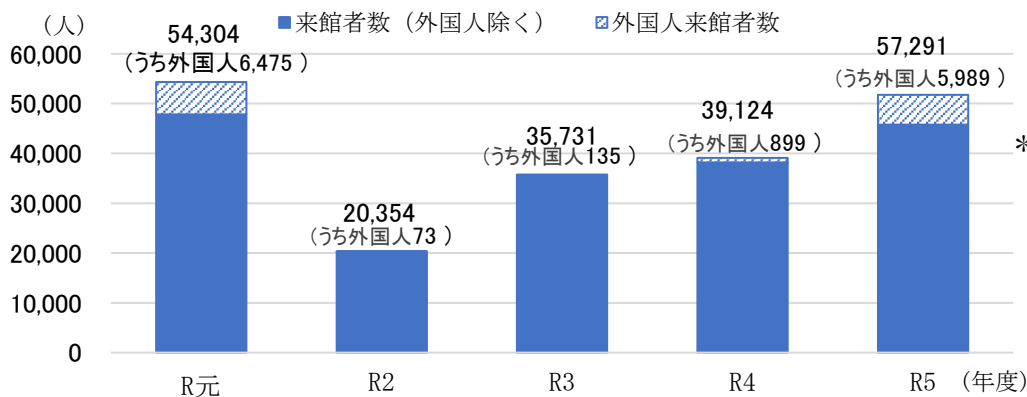
(取組7) 区内アニメ制作会社等との連携の推進【重点】

○杉並アニメーションミュージアムの企画展として「チキップダンサーズ展」(4月8日～7月17日)、「アニメ「キャプテン翼」展」(7月22日～10月29日)、「TVアニメ『SPY×FAMILY』杉並アニメーション展示」(11月4日～翌3月31日)を開催した。11月に実施した「アニメマンガフェス 2023in 杉並」では、オープニングイベントとして、オリジナルスタンプラリーやストーリービジュアルの展示などを実施し、二日間で4,841人の来場があった。



○区内アニメ制作会社と連携した取組として、「アニメマンガフェス 2023in 杉並」において区内アニメ制作会社の紹介コーナーを設け、8社の協力により展示を実施した。また、3月には、区内アニメ制作会社「武右エ門」のミニ企画展コーナーでの展示や、スクリーンの入替によって200インチとなったシアターでのオリジナルアニメ作品「風の又三郎」の上映会(3月16日、17日、23日、24日)を開催した。

杉並アニメーションミュージアムの来館者数



* 杉並会館の改修工事等に伴う臨時休館日数
 R2年度 計 104日
 R4年度 計 169日
 R5年度 計 12日

指標別実績

指標名	実績値		目標値		
	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)	6年度 (2024年度)	9年度 (2027年度)	12年度 (2030年度)
区が発信する観光情報を観た人のうち杉並区を訪れたいと思う人の割合	64.41%	59.30%	64%	67%	70%
杉並アニメーションミュージアム来館者数*	39,124人	57,291人	50,000人	65,000人	80,000人

※杉並区総合計画の改定に伴い目標値を上方修正している。

取組項目5 都市農業に関する取組 多面的な機能を有する都市農業の保全

主な取組内容・実績

(取組1) 都市農地の保全と適正管理【重点】

○令和5年9月に全生産緑地を対象とした農地利用状況調査（農地パトロール）を実施した。農地の管理状況等を確認した結果、耕作が行き届いてない農地保有者に対して貸借やボランティアの活用を勧奨した（19件）。また、都市農地の保全と適正管理につなげるため、9月から10月にかけて区内の全農家に対し農業経営方針や農地の活用意向等に関する農業経営実態調査を実施し、農業者個々のニーズの把握を行った。

(取組2) 都市農業の維持・継続の支援【重点】

○農業者の実情を踏まえ、営農活動支援補助制度を拡充したほか、認定農業者[※]への登録勧奨を行うなど、農業の経営基盤の強化に向けて取り組んだ。

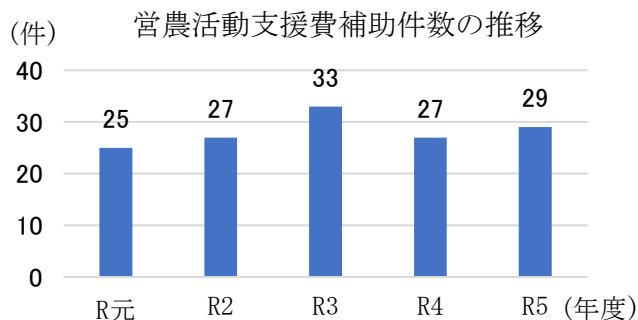
※農業者自らが5年後の農業所得の目標を掲げ、経営改善計画を作成し、その計画が区に認定された者を「認定農業者」として、農業振興の中心的な担い手と位置付け、積極的に支援している。

・営農活動支援補助

申請：29件 8,310,000円執行 ⇒令和4年度比820,000円増

・認定農業者登録勧奨

更新：2名、新規：1名（累計18経営体24名） ⇒令和4年度比1名増



※ 営農活動支援補助制度の拡充

①補助上限額の変更

【～令和4年度】

<認定農業者>

補助金の額が50万円を超える場合は、翌年度補助金交付申請ができない



【令和5年度～】

補助金の額が60万円を超えた場合でも、翌年度20万円までは申請できる

<認定農業者以外>

補助上限額は、50万円もしくは農地面積10㎡につき1,000円を乗じて得た額



補助上限額は、60万円もしくは農地面積10㎡につき2,000円を乗じて得た額

【～令和5年度】

<東京都エコ農産物認証農家>

堆肥・有機肥料・培養土等の購入に関する補助金上限額は10万円



【令和6年度～】

堆肥・有機肥料・培養土等の購入に関する補助金上限額は20万円

②補助対象事業の拡充

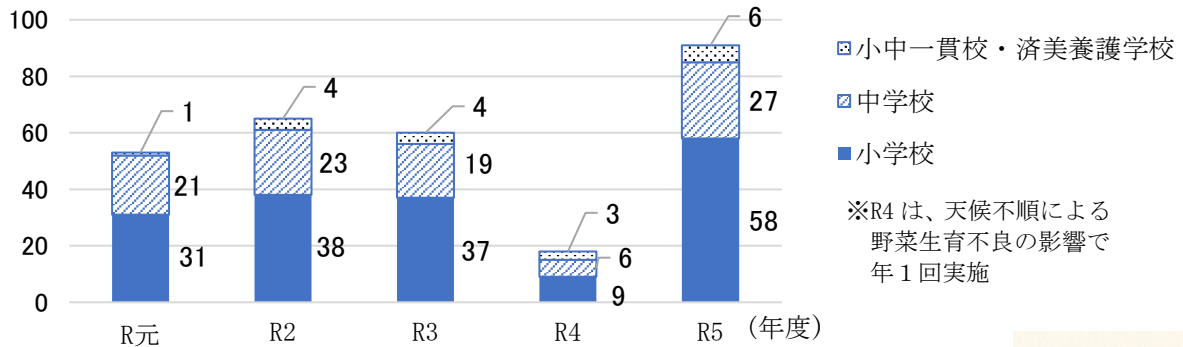
令和5年度から新たに土壌改良材等（有機成分のみ）、バグシーリングテープを補助対象に追加

(取組3) 地産地消の推進

○即売会を区役所本庁や荻窪駅北口のほか、新たにセシオン杉並で開催し、計 181 回実施した。

○給食に区内産農産物を活用する「地元野菜デー」について、令和 5 年 7 月に区立学校 29 校にて実施、12 月には全区立学校（62 校）にて実施した。

地元野菜デー実施校の推移（延べ数）



○「地元野菜デー」の全校実施に向けて、区と生産者・J A・教育委員会・学校栄養士とで意見交換を行った。（令和 5 年 6 月、9 月、令和 6 年 2 月）

○環境負荷低減事業活動の一環として東京都エコ農産物の認証取得を勧奨するため、令和 5 年 7 月に認定農業者との意見交換会を開催した。

○新たに東京都エコ農産物の認証取得農業者を紹介するリーフレットを刊行し、普及・啓発に努めた。



(取組6) 農業と福祉の連携【重点】

○農福連携農園（愛称：すぎのこ農園）では、農へのふれあいを通じて障害者・高齢者等の健康増進やいきがい創出などを図ったほか、収穫物の提供により子ども食堂や障害者施設の運営を支援した。

- ・収穫物の提供：26 団体（延べ 250 回） ⇒ 令和 4 年度比 1 団体（45 回増）
- ・障害者施設等との連携による「すぎのこマルシェ」の定期開催（毎月 1 回 計 12 回）
- ・子ども食堂の開催（隔月 1 回 計 6 回）
- ・団体農園区画：11 団体（障害者施設、保育園等）が利用
- ・すぎのこ農園まつり（マルシェ、収穫体験、農芸高校と連携した物販やレシピ紹介など）

(取組7) 区民が農業にふれあう場の提供

○令和 5 年 10 月 1 日に新たに井草区民農園（173 区画）を開園し、より多くの区民が農に親しむことができる場を拡大するとともに、都市農地の保全を図った。

区民農園名称	所在地	面積	区画数	開園日
① 上井草第二	上井草 4-20	2, 128 m ²	151	H20. 3. 1
② 南荻窪	南荻窪 2-20	2, 000 m ²	128	H18. 4. 1
③ 成田西	成田西 2-17	1, 482 m ²	51	H16. 3. 1
④ 久我山	久我山 3-10	2, 558 m ²	165	H20. 10. 31
⑤ 久我山第二	久我山 3-37	809 m ²	41	H15. 3. 31
⑥ 浜田山第二	浜田山 4-32	1, 866 m ²	124	S56. 8. 1
⑦ 井草	井草 4-22	3, 881 m ²	173	R5. 10. 1
①～⑦の合計		14, 724 m ²	833	



○成田西ふれあい農業公園やすぎのこ農園において実施する収穫体験をはじめとするイベントを通じて、区民の都市農地に対する理解促進を図った。

- ・農業公園 講座：4種 55回 ⇒令和4年度比1回増
収穫体験：24回
- ・すぎのこ農園収穫体験：4回

○上井草2丁目団体利用農園では、区内就学前施設や小学校を対象に収穫体験を実施した（延べ57団体 1,955名／令和4年度比2団体 125名増）。

令和5年度は新たにブルーベリー収穫体験を実施し(4団体 37名)、農にふれあう機会の拡充を図った。

(取組8) ボランティア等の活用支援

○東京都援農ボランティア養成講座「青空塾」を実施した。

参加者：12名（令和5年6月～9月…11回、10月～12月…2回 計13回）

○杉並区農業ボランティアバンク設置要綱を改正し、すぎのこ農園ボランティア3年経験者及び成田西ふれあい農業公園の「農にふれあう講座」修了者をボランティア登録の対象として加え、ボランティアバンクを拡充した。

令和5年度末48名 ⇒令和4年度比29名増

○区内農家に対し、農業ボランティア11名をマッチングした。



指標別実績

指標名	実績値		目標値		
	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)	6年度 (2024年度)	9年度 (2027年度)	12年度 (2030年度)
区内農地面積の減少率 (前年比)	4年度 1.0%	4年度～ 5年度の平均 2.1%	4年度～ 6年度の平均 1.3%	4年度～ 9年度の平均 1.3%	4年度～ 12年度の平均 1.3%
区内農業産出額 (農地面積1ha当たり)*	2年産 7.5百万円	3年産 7.7百万円	4年産 7.5百万円	7年産 7.6百万円	10年産 7.7百万円

※杉並区総合計画の改定に伴い、より適切な指標に変更している。